

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童デイサービスすてーじ		
○保護者評価実施期間	令和7年 11月 1日		～ 令和7年 11月 30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	30	(回答者数) 21
○従業者評価実施期間	令和8年 1月 7日		～ 令和8年 1月 9日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 9
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 12月 18日		

## ○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保育士、看護師、言語聴覚士。理学療法士など専門的分野の指導員が多く常駐しており様々な角度からの支援が行えます。	専門的な意見を取り入れ指導者同士が意見交換を意識的に行っている。	意見交換後は必ず実践を行い、そこからまた意見交換の場を作っている。
2	異年齢での関わりが行える事で個別での活動や支援以外の生活の中で子ども同士や大人との関わりを通して生活の基本動作を身につけていくことが出来る	異年齢での子ども同士の関わりでは見守りをしていき子ども自身が自分で気付き発見できるような声掛けや環境作りを行っている。	
3	車での送迎を行っており保護者への負担を減らす事が出来る。	子どもが安心して乗る事が出来るような環境などを作る事で保護者にも安心してもらえるようにしている。	保護者の要望に出来るだけ答えていき対応している。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	部屋自体に仕切りがなく利用者が動き回る環境の中で落ち着けるスペースが少ない。	部屋がワンフロアであった事で動きの大きい子とゆっくりな子が混ざり合ってしまった。	仕切りを付け落ち着ける環境を作り動と静を付けていく。
2			
3			